

## 第39回ファジィフロント

### スキーと雪面 -より速く, より安全に-

日本ファジィ学会関東支部では, 下記のとおり, 雪面やスキーに関する学術講演会を開催いたします。より速く, より安全に滑れるスキー板の開発を目指す研究者の方々にご講演をお願いしています。どなたでも自由に参加できますので, お誘い合わせの上, 直接会場までお越しください。

主催: 日本ファジィ学会関東支部

日時: 平成13年7月6日(金), 14:00-16:30

場所: 明電舎 大崎会館 2F 会議室

JR 山の手線 大崎駅下車 徒歩 10 分

〒141-0032 東京都品川区大崎 2-5-35

TEL:03-3492-8701

FAX:03-3492-8967

参加費: 無料

資料代: 500 円

スケジュール:

14:00-15:00

「雪面とスキー板の振る舞い」

仁木國雄 氏 (電気通信大学量子・物質工学科)

15:00-15:30: 休憩

15:30-16:30

「あるスキーロボットへのアプローチ」

香川博之 氏 (金沢大学工学部)

講師紹介:

仁木國雄 氏 (電気通信大学量子・物質工学科)

1969年電気通信大学通信材料工学科卒, 1970年電通大技官, 1988年助手, 1993年講師, 現在に至る。この間, 1975年より1977年国立極地研究所技官兼任。第17次南極地域観測隊, 超高層部門研究隊員として越冬。電通大における研究は, 核磁気共鳴を主な測定手段とした溶液の構造や, 溶液中における分子の構造等とそれを支配する弱い分子間相互作用の理解である。最近5年程電通大を中心にスキー科学研究会を組織し卒業研究の学生達と雪とスキーの摩擦現象の解明を目指している。理学博士。

香川博之 氏 (金沢大学工学部)

金沢大学助手 (人間・機械工学科)。1964年広島生まれ。1988年電気通信大学電気通信学部卒業, 1993年同大学院電気通信学研究科修了 (博士 (工学))。同年金沢大学工学部助手, 現在に至る。構造信頼性工学, 機械加工, スポーツ工学に関連した研究に従事している。特にスキー力学に興味をもち, スキーロボットや各種測定装置を使ってスキーヤーの動作とターン軌跡の関係について調べている。

問い合わせ先:

橋本智己

那須大学都市経済学部

tomomi@nasu-u.ac.jp

FAX: 0287-67-3112 (代表)